



こすもぴあ便り 2月号



施設長より

立春を過ぎ、今年は暦どおり春のような暖かい日がここ数日続いておりましたが、また冬の気温に戻るようでございます。緊急事態宣言が延長されたところですが、コロナウィルス感染症も減少傾向にあり、今後どのタイミングで解除になるのでしょうか。先日東北地方で大きな地震がございました。被災されました方々には心からお見舞い申し上げます。このコロナ禍で避難所生活を送られるのは本当に大変なことと思います。東日本大震災から10年経ってもまだ余震が続くということにも驚きました。こすもぴあでも南海トラフ地震に備えて今一度防災対策をしっかりと確認してまいります。

事務長より

2月に入りましたが、春のような日差しの日中があるかと思えば夜間は氷点下まで気温が落ち込んだりと体のリズムがうまくつかめない日々が続いております。お風邪など召されていませんか。私は一病息災ならぬ多病息災、頭は痛いし目は霞む、腰も痛けりゃ足がもつれるといった体たらくです。さて毎年年末年始になると（と言いながらこれを認めているのは2月なのですが）思い出す言葉があります。その言葉は「七味五悦三会（ひちみ、ごえつ、さんえ）」。これは江戸時代の大みそか、年を越すに当たり今年新たに知った「美味しい七つの食べ物、五つの喜び、三人の出会い」を皆で話し合い、すべてがあると「今年はいいい年だったね」と喜びあったという風習のことです。2020年は新しいものを食べる・喜ぶ・出会う機会が全くございませんでした。2021年も一月が過ぎ、緊急事態宣言の発出・延長と活動が制限されています。しかし2021年はまだまだ始まったところ。この2021年、私自身もこすもぴあも新しいことに取り組む所存でございます（しかしガタピシのこの身体、どこまで頑張っていけるやら・・・）

鍋レクリエーション



2月4日(木)4階、2月5日(金)2階、2月12日(金)3階で鍋レクリエーションを行いました。「白菜、シイタケ、人参、季節のお野菜いかがです〜♪」というCMをもじるなら、こすもぴあの鍋は「白菜、長ネギ、人参、季節のお野菜いかがです〜♪」でした。鶏肉と鮭も入りボリューム満点、味も満点！入居者様も「美味しい！」「また食べたい！」と大好評。必ず取り箸で鍋を取り分ける、取り分ける職員はマスクとフェイスシールドを着用するなど感染対策を行いながら鍋レクリエーションをお楽しみいただきました。こすもぴあでは感染対策を徹底し、入居者様にお楽しみいただけるよう行事を催していきたいと考えております。

ケアハウスの1階にひな人形を飾りました。職員が言うのも何なんですが、とても豪華で壮麗です！コロナでなければ皆様にご覧いただけるのですが・・・

それでも皆様にご覧いただく社内カメラマン竹内が撮影したひな人形を掲載いたします（あるときは社内カメラマン、またあるときは生活相談員、しかしてその実体は・・・静岡県出身26歳の好青年ですよ！）来年こそは、こすもぴあでひな人形をご覧いただきたいものです。



1月15日(金)



- *押し寿司
- *炊き合わせ
- *茶碗蒸し
- *白菜の酢の物
- *すまし汁
- *みかん

1月22日(金)



- *炊き込みエビピラフ
- *照り焼きチキン
- *アスパラベーコンソテー
- *ブロッコリーのマスタード和え
- *とうもろこしスープ

1月19日(火)
おやつ



*手作りスイートポテト



実施献立

生活相談員からのお知らせ

兵庫県下では緊急事態宣言が延長となり、緊迫しておりますが、少しでも入居者様に季節感、行事を楽しんで頂ける様、工夫を凝らしながら日々勤務にあたっております。

2月はバレンタイン企画としてケーキとコーヒー(紅茶)を提供させて頂く予定です。毎年の行事や喫茶でも、甘味の提供は入居者の皆さまから大変好評を頂いているので準備を進めながら、皆さまの笑顔を想像すると当日が楽しみでなりません。

また、行政からの指示で面会を中止させて頂いておりますが、リモートでの面会も入居者様から好評を頂いております。

なるべく柔軟に対応させて頂きますので、ぜひご利用頂けましたらと思います。

生活相談員：竹内

行事予定

2月15日(月)バレンタイン
感染対策を徹底して、ケーキと
コーヒー・紅茶をご提供する予定です。
3月3日 ひな祭り(ユニット毎)